

活動名：第23回ウインターカップフットサル in 川俣U12

日程：令和6年1月13日（土）・14日（日）

会場：川俣町体育館

参加：L100 8名

帯同：L100 熊坂コーチ

サポート：設楽コーチ・大森コーチ

結果：VS 中央ドリマJSC 0：4

VS 北村山ユナイテッド 4：1

VS アステルFC 0：5

※4位トーナメントへ

4位トーナメント

VS リーブル会津 10：0

VS 愛誠 5：2

最終結果 13位 / 24チーム

報告（熊坂）

テーマ

1対1の攻守において責任を持って対応すること。

積極的にゴールを狙いにいくこと。

判断を早く、プレーは丁寧にすること。

最後まで諦めずに全力でやりきること

良かったところ

試合を重ねていく中でゴールへ向かっていく積極性が見られるようになりました。

その気持ちが2日目に繋がり、2日目は多くの選手が得点をあげてくれました。

キックインからの得点が多かったです。

シュートコースが良かったです。また、距離のあるところではゴール前の選手に合わせて得点を決めてくれました。今までやってきたことで精度が確実に上がってきているなと感じました。継続は力なりですね。

アステル戦では前半に4失点してしまいましたがハーフタイムにポジションを変更して対策を練りました。後半1失点してしまいましたが対応できていました。対応力と理解力が上がってきているように思いました。

ドリブル突破、ワンツーでの抜け出し、裏のスペースを使ったパス、ミドルシュートなど多彩な攻撃が出来ました。単調になってしまうと相手に対応されやすくなってし

ますのでとても良かったです。欲を言えば、ピッチの中で相手DFを見ながら自分達で考えながら出来るようになってくれると更に良くなりますね。

負けた試合もありましたが最後まで全力で戦ってくれました。
チームワークも良くアップも集中して取り組んでくれました。
次の大会ではこの努力が生かされ、結果にも反映されることを期待したいと思います。
これからも向上心を持ち続けて頑張っていきましょう！

課題

初日は本来の選手達ではありませんでした。
球際の激しさや勝ちたいという気持ちが今一つ感じられませんでした。
100%の力を発揮させられなかったのは私の責任ではありますが、本来の選手達であればもっと戦えたはずなのでとても残念に思います。

相手が強豪という事もあり寄せが早かったです。
早い寄せに焦ってしまい、コントロールミスや判断ミスが目立ちました。
寄せられて焦るということはボールコントロールの技術がまだまだ足りないということです。相手が寄せてきてもボールを失う心配がなければ落ち着いて対応出来ます。もっともっと基礎技術を磨いていかなければならないですね。

1対1で軽いプレーが多かったです。
簡単に足を出して交わされてしまったり、自分より小さい選手に押し負けたりする場面もありました。重心の高さや体と腕の使い方を意識して球際で負けないように対応して欲しいと思います。

出来事

L100クラス・T6の2チームでの参加でしたが、6年生が本当に仲良く活動してくれました。互いの試合を応援したり、お昼はみんなでまとまって楽しく食べていました。アーレでの活動が残り3ヶ月を切りましたので仲間との時間を大切にしたいと思います。

コーチ：熊坂



